

楓 通 信 . 9 9

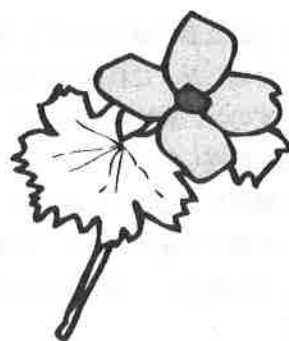
奥日光の在来種



ヤナギラン



ホザキシモツケ

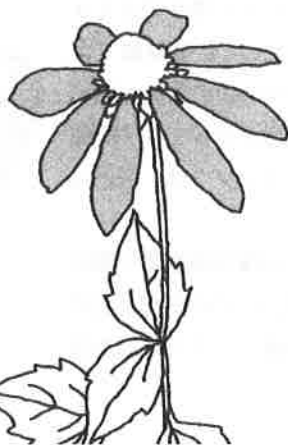


シラネアオイ

奥日光の外来種



フランスギク



オオハンゴンソウ



コカナダモ

次ページへ

日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No. 99

2012.5.31

年6回発行・一部100円
年間購読料1000円（送料込）

年間購読のお申込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
（年途中からでもどうぞ!） 振替 No.00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内

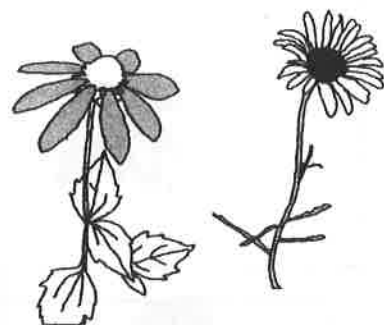
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

在来種・外来種って何？



在来種とは、その土地に從來生育している固有の動物、植物の事を言います。反対に外来種とは他地域から人為的に持ち込まれた生物の事を言います。



外来種はいけないの？

もともとは道路法面の緑化や砂防、観賞用や食用の為に多くの外来種が日本各地に持ち込まれてきました。これらの生物が野外に繁殖した場合、各地の自然にどのような影響を及ぼすのか、実は詳しくわかっていません。しかし、もともとそこに生息していた動植物を駆逐してしまったり、同じような食物や生息環境をもっている在来種から棲みかを横取りすることによって、その土地の生態系を崩してしまいます。また、近縁の種との間で交配が起こり、雑種が生まれれば、遺伝子の汚染が進みます。交雑は、種としての純血と、病気などに対する抗体を失わせるおそれがあり、無視できない問題です。



奥日光と外来種問題

昔、湯元スキー場にはヤナギランが一面に咲いていました。しかし現在ではオオハンゴンソウとフランスギク、特にフランスギクが一面に繁茂している状態です。小田代ヶ原にも、オオハンゴンソウが繁茂し、ホザキシモツケなどの群落が覆い隠されてしまうほどの状況でしたが、昭和51年度から多くのボランティアの協力により除去作業を実施した結果、大繁殖していたオオハンゴンソウは、ほとんど見られなくなりました。

しかし、外来植物の繁殖力は大変強く、現在その生息範囲を中禅寺湖や湯ノ湖の周辺、光徳付近へと拡大させています。このまま放置すれば、いずれまた小田代原、そして奥日光全体へと繁殖地域が広がり、在来植物が消滅し、さらには周辺の生態系まで破壊する恐れもあります。



除去作業の様子

対策と展望

現在奥日光では外来種の問題に対して、ボランティアを募ったオオハンゴンソウ等外来植物除去作戦の実施や、オオハンゴンソウ、フランスギク等を除去する日光湯元集团施設地区等外来植物防除業務、湯ノ湖のコカナダモの除去など様々な対策が行われています。

しかし、外来種の繁殖力は強く、根絶するには対策を続けていく必要があります。

湯元スキー場はフランスギクの花で一面がまっ白で、見る人にとっては美しい光景に見えるかもしれません。

しかし見方を変えれば、「花が沢山咲く事」＝「自然が豊かである事」とは違うのです。訪れる人を含め皆様にその事実を共通して理解していただくのが、この問題に対してもっとも重要な事なのです。

今年の8月18日(土)にオオハンゴンソウ除去大作戦を行います。大勢の方のご参加お待ちしております。





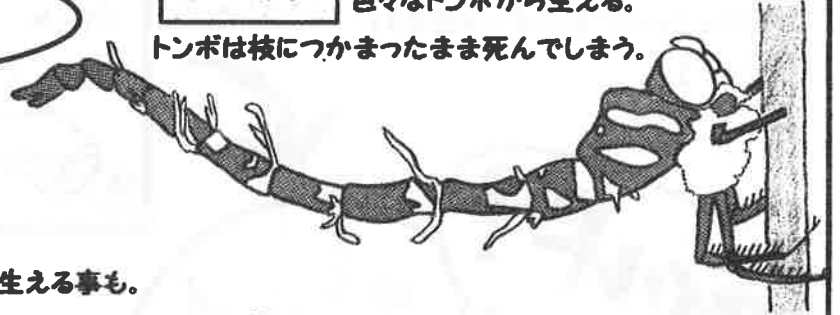
恐怖！？ 虫から生える不思議なキノコ 冬虫夏草

奥日光でみつける冬虫夏草

ヤンマタケ

色々なトンボから生える。

トンボは枝につかまったまま死んでしまう。



ハチタケ

色々なハチから生える。

朽木の中で越冬中のハチから生える事も。



コガネムシタンポタケ

朽木の中のコガネムシの幼虫から生える。



アワフキムシタケ

アワフキムシの成虫、幼虫から生える。

土の中のスズメガのサナギから生える。

サナギタケ



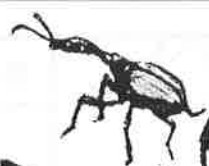
どうゆうか そう ・冬虫夏草って何？

冬虫夏草とは、おもに昆虫から生えるバツカクキン科のキノコの総称です。冬は虫だったのに夏になったら草(キノコ)が生えてきたことから「冬虫夏草」という名がつけました。昆虫に寄生し、その昆虫から養分を得て寄生生活をします。とりついた昆虫の体内で、キノコの素である菌糸が成長し、やがて昆虫の体を突き破り子実体(キノコ)を生やします。

中国では蛾のサナギから生える種を漢方薬や薬用酒として利用しています。その効能はスタミナ不足や過労、耳鳴り、ぜんそく、精力減退、生活習慣病、運動能力低下、アトピー性皮膚炎、糖尿病など様々な物に効くといわれています。



オトシブシの ワールド生活



オトシブシって？
体長7~10mm程の
初夏になると山野の
中で見られる甲虫

~ゆりがごから大人まで~



序章

ゆりがご物件探し

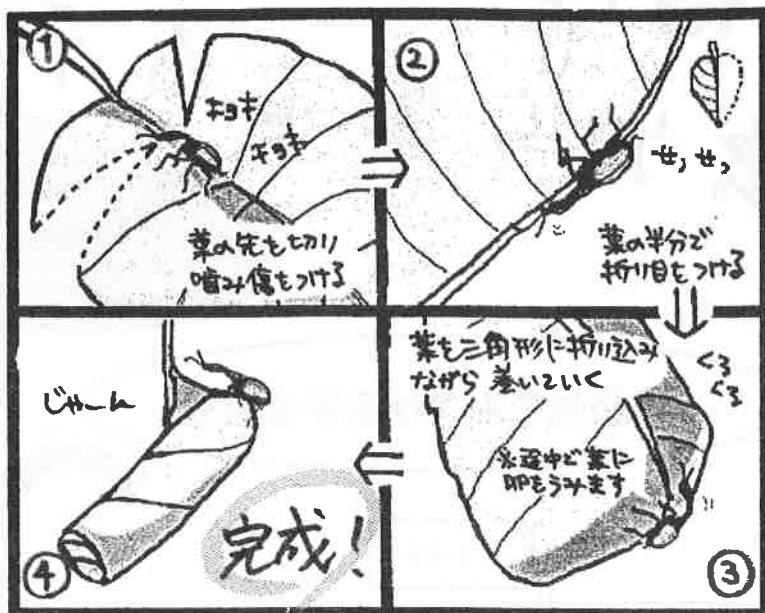
ゆりがごとは...

オトシブシが卵をうむために葉を巻く筒。
このゆりがごの中でオトシブシは成虫まで
過ごす



お気に入りの葉が
見つかったら

ゆりがご作り開始



卵



作られたゆりがごは
切りおとされて地上へ...



ファイト!



ゆりがごの
葉を食べて育つ

その1. いきなり落とされる
その2. 生まれた時から一人暮らし

ワールドニクス案

湯元ビジャ-センタ前
ゆりがご数

1604個

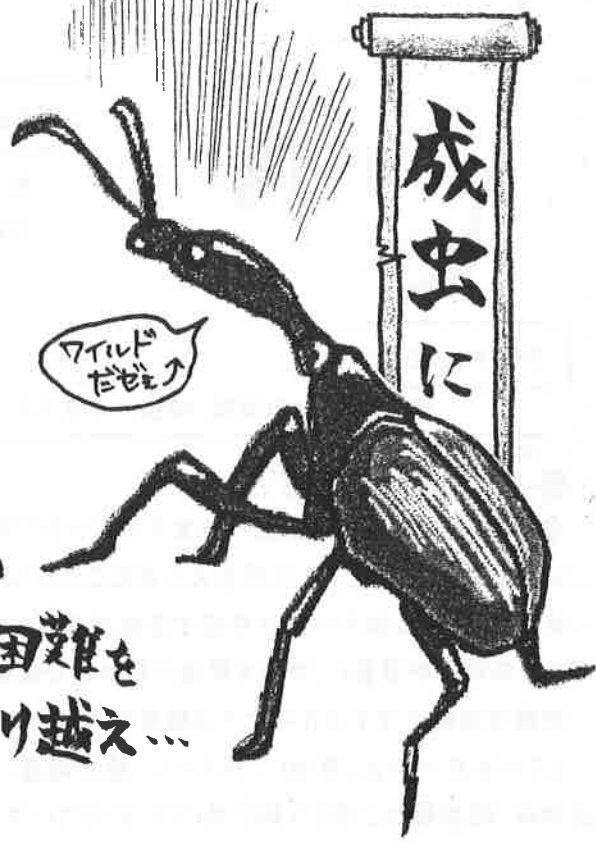
(2006.6~8調べ)



踏まれそうに
なる事も!!

おまけ
デインジャラス!

様々な困難を
乗り越え...

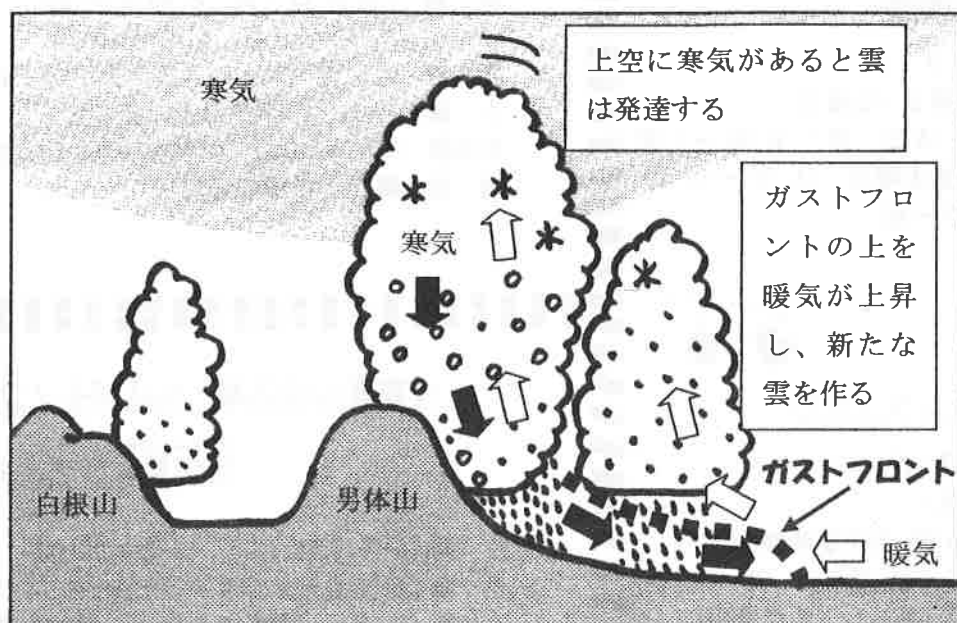


■ 日光連山は雷雲の発生装置！？

日光連山は雷雲のもとになる上昇気流をつくる

暑さにうだる夏の日中、関東平野では海から内陸に向かって南東の風が吹きます。この風は海の上では涼しいのですが、炎熱の関東平野で暖められて高温となり、やがて日光連山や高原山、那須の山々に達し、斜面に沿って上昇します。上昇した空気は冷やされて雲ができます。

このようにして、夏の午後は関東北部の山々には必ずと言ってよいほど雲が発生します。この雲は通常は雷雲にまで発達しませんが、条件が満たされると急激に発達し、大雷雨をもたらすことがあります。



どのようなときに雷雲が発達するのか

上空に寒気が入ってきたときに雲は発達します。上空の寒気は重く、地上付近の暖気は軽いので、重く冷たい空気は下降し、軽く暖かい空気は上昇します。このような状態のことを「大気の状態が不安定である」と言います（「天気不安定」という言い方は気象学的にはありません）。日光連山に当たって上昇した空気は、不安定な状態のもとで上昇を加速させます。そして巨大な積乱雲に発達し、その下では土砂降りの雨となり、

落雷や雹が降ったり、突風が吹いたり大荒れの天気となります。時には5月に茨城県や栃木県の一部であったように、竜巻が発生することもあります。

雲が雲をつくる

積乱雲の寿命は短く、雨粒を落とし切ってしまうと1時間くらいで衰えてしまいます。しかし実際の雷雲は日光から宇都宮、さらには茨城県方面へと数時間かけて移動していきます。これはどういうことでしょうか。

積乱雲の中には、雨粒や雹といっしょになって下降する冷たい気流があります。これが地表に突き当たって周りに冷たい風が吹き出します。この冷たい風の先端部のことをガストフロントと言いますが、この上を南東の風が吹きあがり、新たな積乱雲を発生させます。雲が雲をつくるのです。こうして次から次に南東の方向に新しい積乱雲が発生し、あたかも雲が移動しているかのように見えますが、雲をつくる大気の状態が移動しているのです。

奥日光は雷雲が発生しやすい場所です。出かける前に天気予報を見て、気象予報士が「大気の状態が不安定」と言っているときは、雷雨に逢わないよう、早や目の出発、到着を心がけてください。

■2011年の平均気温・湯元

	7月	8月
最高気温	24.0℃	22.7℃
最低気温	15.2℃	15.6℃

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

■2012年日の出入り（宇都宮）

	7/1	8/1
日の出	4:26	4:46
日の入	19:03	18:47

※国立天文台ホームページより

■天文情報

	7月	8月
満月	4日	2日
新月	19日	18日

7/29 みずがめ座δ南流星群が極大
8/12 ペルセウス座流星群が極大

※国立天文台ホームページより

日光湯元ビジターセンター 2012年 7月・8月の催し

事前予約
不要!!

夏休みまつり

早朝散策&夕方散策

日 時: 7月14日(土)~8月26日(日)
【早朝】7月15日より毎週土・日曜日
8月13日(月)~16日(木) 6:30~7:30
【夕方】7月14日より毎週土曜日 15:30~16:30
集 合: 日光湯元ビジターセンター前
人 数: 30名(先着順)
場 所: 湯元周辺
参加費: 無料



カンタン♪ 缶ドルランタン作り

日 時: 7月14日(土)~16日(月・祝)
8月11日(土)~15日(水)
9:30~11:30 13:30~16:00 ※所要時間約20分
場 所: 日光湯元ビジターセンター(レクチャールーム)
参加費: ひとつ¥200 (材料費・キャンドル代含む)

昼&夜スライドショー

【昼スライドショー】
日 時: 8月毎週水曜日 14:00~14:30

【夜スライドショー】
日 時: 7月14日(土)~16日(月・祝)
8月11日(土)~15日(水) 19:00~19:50
場 所: 日光湯元ビジターセンター(レクチャールーム)
参加費: 無料

みんなでつくろっ☆ゆらゆら写真展

日 時: 【受付期間】7月14日(土)~8月26日(日)
【展示期間】1週間~最長8月26日(日)までを予定
(申込状況により展示期間が変わります)
場 所: 日光湯元ビジターセンター前(受付はカウンター)
参加費: 無料

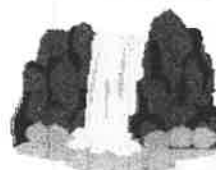
タイトルに☆のあるイベントは、

2012/6/9(土)より受付開始です。

定員になり次第締切ります。また、実施日の1週間前に受付終了となります。その時点で最低催行人数5名に達しない場合、中止となる場合がございます。ただし、申込み締切日以降でも、定員に達していない場合は受付しておりますので、お問合せ下さい。

☆日光の名瀑 赤岩滝へ☆

日 時: 7月31日(火) 8:40~14:30
8月5日(日) 8:40~15:30
集 合: 低公害バス バス停「西ノ湖入口」
人 数: 20名(中学生以上/先着順)
参加費: 大人 ¥1,000 中学生 ¥500 (別途低公害バス料金がかかります)
場 所: 柳沢上流赤岩滝周辺



☆真夏の切込湖・刈込湖キノコウォッチング☆

どうちゅうかそう
~冬虫夏草を求めて~

日 時: 8月19日(日) 9:30~15:00
集 合: 日光湯元ビジターセンター
人 数: 15名(小学5年生以上の健脚な方(小中学生は保護者同伴)
/先着順)
参加費: 大人 ¥1,000 小中学生 ¥500
場 所: 湯元~泉源~刈込湖・切込湖の往復



☆オオハンゴンソウ除去大作戦☆

日 時: 8月18日(土)
参加費: 無料
※開催場所・時間等につきましては未定です。
詳細が決まり次第当ビジターセンターHPでお知らせ致します。



宿泊者限定奥日光自然ガイドツアー 奥日光の秘瀑探検 カクレ滝見い〜つけた!

日 時: 7月22日(日) 9:00~16:00
集 合: 赤沼情報センター前
人 数: 30名(高校生以上/先着順)
参加費: 大人 ¥2,500 弁当飲み物代 ¥500 バス・乗船代 ¥1,000
場 所: 赤沼~バス~西ノ湖~カクレ滝~千手ヶ浜~船~
菖蒲ヶ浜~赤沼
☆4月28日(土)より受付開始しております。

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
						缶ドルランタン 夕方散策 夜スライド
15	16	17	18	19	20	21
早朝散策 缶ドルランタン 夜スライド	缶ドルランタン 夜スライド					早朝・夕方散策
22	23	24	25	26	27	28
☆カクレ滝 早朝散策						早朝・夕方散策
29	30	31				
早朝散策		☆赤岩滝				

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			昼スライド			早朝・夕方散策
5	6	7	8	9	10	11
☆赤岩滝 早朝散策			昼スライド			早朝・夕方散策 缶ドルランタン 夜スライド
12	13	14	15	16	17	18
早朝散策 缶ドルランタン 夜スライド	早朝散策 缶ドルランタン 夜スライド	早朝散策 缶ドルランタン 夜スライド	早朝散策 缶ドルランタン 昼・夜スラ	早朝散策		☆オオハンゴン ソウ除去大作戦 早朝・夕方散策
19	20	21	22	23	24	25
☆キノコ ウォッチング 早朝散策			昼スライド			早朝・夕方散策
26	27	28	29	30	31	
早朝散策			昼スライド			

7・8月の開館日

7/14~8/26の間
8:30~17:30
上記以外
9:00~16:30

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

環境省 日光湯元ビジターセンター

〒321-1662 栃木県日光市湯元

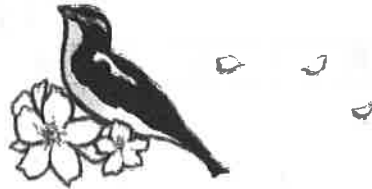
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

【ゴールデンウィークフェスタ】

～カンタン♪缶ドルランタン作り～



開催日	4/28	4/29	4/30	5/3	5/4	5/5	5/6
参加者数	2名	7名	0名	5名	20名	16名	4名

お子様から大人の方々まで、広い年齢層に体験して頂きました「缶ドルランタン作り」。「空き缶で物を作るなんて初めて」という方や、「いい思い出になった!」とおっしゃって下さる方もいらつしや、中には「家でもやってみたい」という声も…。ゴールデンウィーク中の天候は優れなかったものの、ビジターセンターの中は明るい声が絶えませんでした。ご参加して下さいました方々、ありがとうございました!

～おはよう!ぶらり大発見!!～



開催日	5/3	5/4	5/5	5/6
参加者数	中止	3名	6名	10名

今回の「おはよう!ぶらり大発見!!」は雨の日が多く、最後まで晴れていたのは最終日の6日のみ…。しかし、悪天候でも参加して下さいたお客様は、お一人で数名分のパワーが?少人数でもパワー全開、気分は満員御礼です。担当するスタッフによって、内容は様々。植物や動物の観察、ネイチャーゲーム…、観察に夢中になる方や、解説を熱心に聞いて下さる方など、みなさん日常とはちょっと違った体験に興味津々。「ありがとう!」のお声にスタッフも「悪天候でもやって良かった」と充実感を味わえました。これからは新たな発見をお届けできるよう、スタッフ一同努力致して参ります。

【はじめてみよう!バードウォッチング ～バードウォッチング入学式～】

4月21日(土) 参加者8名

ツツジやサクラが咲く中、「バードウォッチング入学式」と銘打って、バードウォッチング初心者の方を中心に花見ならぬ鳥見を日光だいや川公園にて行いました。今回は身近な野鳥をターゲットに観察。午前中は、ヒヨドリやツグミを双眼鏡で観察しては喚声をあげていた参加者の方たちも、午後になり鳥を探すことに目が慣れて来てスタッフよりも早く鳥を発見したり!「またツグミか～」とか「双眼鏡を覗かなくてもわかる」など、なんとも頼もしい声が聞こえてきました。そんな声を聞いてか否か、大谷川の河原ではイソシギの求愛活動が始まり、交尾までの一連の流れを観察する事が出来て、一同大興奮!さらに歩を進めると夏鳥の「キビタキ」が!キビタキの登場に、皆さんのテンションはこの日最高潮に達していました。この日、だいや川公園で観察することが出来た野鳥は全部で21種類。最後は今日見た野鳥を忘れないように、全員でフィールドノートに記録を残しました。これからは是非バードウォッチングを続けていって下さい!

【中禅寺湖ゆったりツツジハイク】

5月19日(土) 参加者7名

イベント当日の天気は、神様が味方して下さいたかのような快晴!風も優しくちょうど良いあたたかさの中でのハイキングとなりました。今回のお客様は、中禅寺湖南岸を歩くのが初めての方がほとんど。「こんな場所があったのね」と笑顔で歩かれる姿にこちらも笑顔になりました。今年は春の花々の開花が昨年よりも若干ずれ気味…。もしやツツジが開花していないのでは…!?と心配しましたが、アカヤシオやトウゴクミツバツツジ、さらにスマレやシャクナゲなど様々な花を見る事が出来ました。最後は皆さんが感じた春をはがきに絵や文字で表し、ハイキングの中で感じた春を思い返しました。今回のお客様は笑顔の素敵な方ばかりで、自然の暖かさはまた違った温かさを感じさせられました。ぜひまた、奥日光に四季を感じにいらして下さい。

■ニュース

【5月21日金環日食】

5月21日朝、日本広域で金環日食が起きました。当日の奥日光の朝の天気は晴れ。みなさん日食メガネやピンホールなどを用いて観察を行っていました。太陽に月が被り光がリング状になると、歓声やカメラ撮影…。みなさん観察に夢中になっていました。金環日食がここまで日本広域で見られるのは、約932年ぶり。次の金環日食は2030年6月の北海道となります。



【男体山積雪、例年より多く残る】

二荒山神社中宮祠で5月5日、男体山登拝の始まりである開山祭が行われ、多くの登山客で賑わいましたが、今年の男体山開山時には8合目より未だ積雪が多く残っており、冬の装備が必須となる登山となりました。

■環境省より

平成24年も、日光パークボランティアと環境省日光自然環境事務所による、外来植物の除去活動を実施します。除去する植物は、菜の花に似たハルザキヤマガラシやヒマワリに似たオオハンゴンソウなどです。これらの外来植物が貴重な湿原植物の生育地に侵入するのを防ぐため、戦場ヶ原と小田代原周辺で、5月中旬から9月末頃まで実施する予定です。

■スタッフコラム

このコーナーは、毎号違うスタッフが思い思いに書いていきます。今回の担当は、熊谷秀樹。

【瞬間芸術と積算芸術】

みなさんは花火といえば「夏」をイメージしますか。

私も今まではそう思っていたのですが、最近は花火といえば「冬」もあると考えるようになりました。

私の住んでいる湯元では今年の冬に湯ノ湖で花火が打ち上げられました。

凍てつく寒さの中に打ち上がる花火は、鮮やかに夜空を照らし、私はその閃光を見ながら花火は瞬間の芸術なのだと思います。

尺玉に込められた火薬が科学反応を起こし、夜空に一瞬の化学式を表現する。その一瞬の輝きと残響の余韻が一抹の寂しさを与える。だから私達は、もう一度見たいと夜空を見上げるのではないのでしょうか。

そんな花火の上がった湯ノ湖も今では白一色の景色から緑と青、さらには様々な色彩にと装いを変え、木々は日々、葉に陽を与える事に勤しみ、花々は小さな花火を打ち上げています。様変わりした湯ノ湖を見ながら私は、自然は私達では確認できない長き年月を積み重ねた積算の芸術なのだと思います。

悠久なる時間の中、過去に現在に未来にと常に存在し、変わり続ける。しかし見る者触れる者にならず同じような感覚を与えてくれる。そんな自然の持つ不思議と感動が、毎年多くの人を奥日光へ引き付けているのではないのでしょうか。

では私達はどのようなのでしょうか？刹那に生きているのか、時を刻み積み重ねているのか。同じ時の流れを歩み、自然の紡ぎだす芸術の一部として私達があり、また私達が描き出す日々の中に自然があるように、私達も芸術である事には変わりはないのかもしれません。

今日も湯ノ湖に吹く風は柔らかく、無邪気に遊び、木々を揺らし湖面にさざ波を立て、小さな芸術を描いています。

■新メンバー紹介

今年度からビジターセンターで働いています。よろしくお願いします。

【ビジター班】青木 佑磨（あおき ゆうま） 出身地：山梨県北杜市 趣味：剣道 (慢性的な中毒者)

はじめまして。今年度より日光湯元にお世話になっております、青木佑磨と申します。

とにかく自然の中、特に森の中にいるのが好きです。以前は同じ自然公園財団の阿寒湖支部という所で、ビジターセンター業務や自然解説をしておりました。しかし、奥日光については全くの新人です。赤沼～戦場ヶ原～湯滝を歩いただけでも解らない樹種がたくさんあり、本州の明るい広葉樹の森を観るたびに（感覚がすっかり蝦夷使用になっています）学びなおしだと、改めて実感しているところです。

まずは奥日光の自然に、湯元地域の皆様に受け入れて頂けるように、様々な場面に足を運んで日々過ごしていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



【シカ班】林 佑花（はやし ゆか） 出身地：栃木県 矢板市 趣味：音楽鑑賞・写真・散歩

はじめまして。今年度より戦場ヶ原・小田代原周辺のシカ侵入防止柵の巡視の仕事をしています、林佑花と申します。私は実家から通っているのですが、美しい木々や生き生きとした動物たちの姿など、通勤中に感じる日光の豊かな自然に毎回感銘を受けています。このような素晴らしい環境での仕事に携わることができて本当に嬉しく思うとともに、このあたたかな日光の自然の奥深さをもっと知りたい、多くの方に知ってもらいたいという気持ちでいっぱい今日この頃です。また、私はビジターセンターの他に、矢板市にある「栃木県民の森」という所で、怪我や病気になった野生動物を飼育し、自然に帰す仕事もしているのですが、これら両方の職場で学んだことを活かし、日々スキルアップできたらいいなと思っています。

最後に、まだまだ未熟な私ですが、精一杯頑張っていこうと思いますので、皆様よろしくお願い致します。

【駐車場班】佐藤 雅夫（さとうまさお） 出身地：栃木県日光市 趣味：登山・スキー・

エアロビクス

皆さん初めまして。4月から湯滝の駐車場で働いております、佐藤雅夫と申します。2年前に古河スカイ日光工場で42年の勤務を終え定年退職しました。毎年冬の季節になると、趣味と実益を兼ねて日光湯元スキースクールへ20年以上勤務しています。12月から3月はスキーの仕事で、4月から6月いっぱいプライベートで、年間100日以上スキーをしているスキーバカおやじです。オフシーズンは、スポーツジムでストレッチ、筋トレ、エアロビクス等で汗を流しています。

最後になりますが、まだまだ分からない事ばかりなので皆様のご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



■交通情報



場所	状況	お問合せ先
裏男体林道	車道の凹凸が激しく車を破損する恐れがあるため、注意が必要ですが、通行は出来ます。	県西環境森林事務所【0288-21-1178】

■歩道情報

場所	状況	お問合せ先
白根山	例年、6月中旬まで雪が残っています。日当たりの悪い場所は、特にご注意下さい。	日光湯元ビジターセンター【0288-62-2321】
その他の山	最寄りの警察署・ご家族・ご友人に登山届を提出し、十分ご注意の上お出掛け下さい。	日光警察署【0288-53-0110】

■キャンプ情報

キャンプ場	期間	お問合せ先
湯元キャンプ場	～10/31	日光湯元ビジターセンター【0288-62-2321】
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～10/30	奥日光林産興業(有)【0288-55-0158】
菅沼キャンプ場	～10/20	菅沼キャンプ村東京案内所【03-3542-8441】 菅沼キャンプ場【0278-58-2958】
丸沼オートキャンプ場	7/14～9/2【毎日】 6/23～7/8と9/3～10/16 【土・日・祝のみ】	シャレー丸沼【0278-58-4300】

■ついで情報

場所	期間	お問合せ先
中禅寺湖 (岸ヶ淵～観音薨の 国道120号線のみ)	岸釣り：～6/30 ※今年度は船釣り・ワカサギ釣り未定 ※キャッチアンドリリースのみ	中禅寺湖漁業協同組合【0288-55-0271】
湯ノ湖、湯川	～9/30 ※6/1よりキャッチアンドリリース 解除	全国内水面漁業協同組合連合会 湯の湖釣り事務所【0288-62-2524】 日光支所【0288-55-0702】

※今後状況により変更する可能性があります。再度HPやお問合せ先にてご確認ください。

■クマ情報

今年を目撃情報は2件。それ以降からは、クマの情報はありません。ツキノワグマは積極的に人を襲うことはありませんが、事故を防ぐために近い距離で出会わないことが重要です。

クマ鈴など音の出る物を持つ、単独行動をしないなどの注意をお願いします。また、目撃した方は日光湯元ビジターセンターまでお知らせください。目撃情報は当センターのホームページや、館内のインフォメーションMAPに掲示しております。

【目撃情報】5/2：弓張峠付近 単独

5/12：西ノ湖入口バス停付近

★は目撃場所



■日光の催し（7月～8月）

日付	催し物	時間	場所	お問合せ先
7 / 31(火) ～ 8 / 7(火)	男体山登拝大祭 (深山踊り・ 奉納花火など)	登拝門開門 8 / 1(水) 0:00	二荒山神社 中宮祠奥宮 中禅寺湖畔	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
8 / 4(土)	扇的的弓道大会	8:15 神社発 9:00～15:00	中禅寺湖	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
	船禅頂	10:00～14:00頃	立木観音 中禅寺湖	中禅寺・立木観音 【0288-55-0013】
8 / 3(金)	日光和楽踊り	19:00～21:00 予定	古河電工和楽池畔	古河電工 【0288-54-0501】
8 / 8(水)	温泉寺法楽・ 採燈大護摩供	14:00～15:00	湯元温泉寺 湯ノ湖畔	中禅寺・立木観音 【0288-55-0013】

■森のギャラリー ～展示会のお知らせ～

ビジターセンター併設の“森のギャラリー”は、昨年に引き続き今年度も、写真展などが開催されます。現在、7月と11月後半には空きがございますので、展示ご希望の方は、当センターまでお問合せ下さい。展示期間中でも通常通り休憩所としてもご利用できます。お気軽に遊びにいらして下さい。

(開館時間 9:00～16:30)

	1日	5日	10日	15日	20日	25日	31日
6月					19日(火)⇒野生動物写真コンテスト⇒7月		
7月	1日(日)						
8月		8月5日(日)⇒横澤幸一写真展⇒19日(日)				8月20日(月)⇒荒武写真展⇒	
9月	⇒ ⇒	9月9日(日)					
10月		10月6日(土)⇒上村写真展⇒19日(金)				10月21日(日)⇒沖田写真展	
11月	⇒11月3日(土)						

■日光パークボランティアより

【日光パークボランティア主催のイベントのお知らせ】

◆夕方散策・早朝散策

日時：夕方散策…7/14(土)～8/25(土)までの毎土曜日 15:30～16:30

早朝散策…7/15(日)～8/26(日)までの毎日曜日 6:30～7:30

集合：日光湯元ビジターセンター前

(※7/21(土)～8/27(土)土曜日の早朝散策・8/11(土)の夕方散策は当センタースタッフがご案内します)

◆湯元キャンパー向けイベント

日時：7/21(土)と8/11(土)の2日間

集合：湯元キャンプ場(予定)※詳細が決まり次第当ビジターセンターHPにて

お知らせ致します。



次号は
7月下旬
発行予定です

■編集後記

今月号より編集長となりました、石井綾です。今年は3月に雪が多く降り、例年よりも雪解けが遅かった奥日光。しかし、カラマツの新芽や夏鳥の声、今まで雪に覆われていた地面の土や草など、自然の中に出ると着々と季節は変化していくのだということがわかります。これから新しい発見がどんどん増えていくのかと思うと楽しみです！(石井綾)

赤岩滝へ

赤岩滝…、それは、約100mの落差を持つ、日光でも1・2位を競う滝。

自らの足で林道を歩き、沢を渡り、苦労して辿り着いた景色は、何よりも格別であろう…。

さあ、みんなで協力して赤岩滝の感動を味わおう。

日時：平成24年7月31日(火) 8:40～14:30 (受付開始8:30)

平成24年8月5日(日) 8:40～15:30 (受付開始8:30)

集合場所：低公害バス バス停「西ノ湖入口」

活動場所：柳沢上流赤岩滝周辺

対象：中学生以上の沢歩き初心者または経験者の方(中学生は保護者同伴)

定員：20名(先着順)

参加費：大人1,000円 中学生500円 (※別途、低公害バス代往復600円(片道300円)が必要になります。)

持ち物：弁当、飲み物、雨具、タオル、替えの靴下、軍手など

服装：長袖、長ズボン(ジーンズ不可)、濡れてもいい履きなれた靴、帽子など

		低公害バス		発着時刻	
		7月31日(火)		8月5日(日)	
赤沼車庫	8:10 発	15:15 着		赤沼車庫	8:00 発 16:10 着
	↓	↑			↓
西ノ湖入口	8:32 着	14:49 発		西ノ湖入口	8:22 着 15:44 発

- 荒天中止です。中止の場合は前日に連絡を差し上げます。
※当日が晴天でも前日が雨の場合は、川の増水の恐れがあり危険なため、中止になる場合があります。
- 予約のキャンセルをされる場合は、お早めにご連絡ください。
- ケガは自己責任となります、ご了承ください。
- お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送りいたします。

お問合せ・お申込み

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部 (担当：熊谷・鈴木)

TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378

お申込みは、電話またはFAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成24年6月9日(上)より受付開始です)

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号(あればFAX番号も) ⑦前日の連絡先
⑧この催しを何で知ったか ⑨集合場所までの交通手段 ⑩前・後泊の有無

真夏の

切込湖・刈込湖

キノコウォッシング

～^{とうちゅうかそう}冬虫夏草を求めて～

「食べる」だけがキノコの楽しみ方ではありません。

日本に約1万種はいるといわれているキノコは様々な「形」や「色」があります。

五感を使ってキノコを楽しんでみませんか？

「可愛いキノコ」「カッコいいキノコ」「おもしろいキノコ」など

あなたのお気に入りを探しに出かけてみましょう！

昆虫から生える不思議なキノコ『^{とうちゅうかそう}冬虫夏草』もみられるかも！？

キノコの見え目が可愛いと思えてしまう。

キノコグッズを持っている、または集めている。

名前はわからないけど興味がある。

少しでも興味のある方は是非ご参加ください。一緒にキノコを観察して楽しみましょう！

日時：平成24年8月19日(日) 9:30～15:00(9:00)

集合：日光湯元ビジターセンター

コース：湯元～泉源～刈込湖・切込湖の往復

参加費：大人1000円 小中学生500円

募集：15名(先着順) 小学5年生以上の健脚な方(小中学生は保護者同伴)

※持ち物、服装については受付された方に後日、お知らせ致します。

お問合せ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部(担当：長谷川)

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378

お申込みは、電話・FAXにて次の事項を上記までお知らせください。

(平成24年6月9日(土)より受付開始)

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所 ⑥電話番号 ⑦前日の連絡先
⑧集合場所までの交通手段 ⑨この催しを何でお知りになったか

日光湯元ビジャーターセンター 2012年7・8月 夏休みまつり

早期献策

期間：7/15(日)～8/26(日)の毎週土・日曜日
8/13(月)～8/16(木) 【全17日間】
時間：6:30～7:30
場所：湯元内
料金：無料
定員：30名(先着・予約不要)
集合：日光湯元ビジャーターセンター前

夕方献策

期間：7/14(土)～8/25(土)の毎週土曜日
【全7日間】
時間：15:30～16:30
場所：湯元内
料金：無料
定員：30名(先着・予約不要)
集合：日光湯元ビジャーターセンター前

イベント開催日

- [7/22(日)] 奥日光自然がイブツアー(宿泊者限定)
● カクレ滝見い～つけた!!
 - [7/31(火)・8/5(日)]
● 日光の名瀑 赤岩滝へ
 - [8/19(日)] 真夏の切込湖・刈込湖
● キノコ ウオッチング ～冬虫夏草を求めて～
- ※詳細につきましては、各イベントチラシをご覧ください。

夏のライドショー

期間：8月中の毎週水曜日
時間：14:00～14:30
場所：日光湯元ビジャーターセンターレクチャールーム
料金：無料
※出入り自由です。
※団体でご参加される場合は事前にご相談下さい。

夜のライドショー

期間：7/14(土)～16(月・祝)
8/11(土)～15(水)
時間：19:00～19:50
場所：日光湯元ビジャーターセンターレクチャールーム
料金：無料
※缶ドルランタンを作った方は、スライドショー終了後に、缶ドル点灯を行います。
※団体でご利用される場合は事前にご相談下さい。

缶ドルランタン作り

期間：7/14(土)～16(月・祝)
8/11(土)～15(水) 【全8日間】
時間：9:30～11:30・13:30～16:00
場所：日光湯元ビジャーターセンター
料金：ひとつ200円(材料費・キャンセル代含む)
※材料がなくなり次第終了となります。ご了承下さい。
※参加中の怪我は、基本的に自己責任となります。

7 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ほくも参加したいな～

8 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

運営：日光湯元ビジャーターセンター
管理：一般財団法人 自然公園財団 日光支部
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL: 0288-62-2321 FAX: 0288-62-2378
http://www.bes.or.jp/nikko/vc/

少人数グループに分け
専門ガイドが同行!!

平成24年度 宿泊者限定 奥日光自然ガイドツアー

奥日光の大自然を満喫する
全6シリーズ

シリーズ① 奥日光の花紀行
今が旬!! 魅惑のツツジトンネル♪

5/20 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500

コース: 中禅寺湖北岸-高山
9:00~15:30 (8:30受付開始)
集合: 竜頭滝下 県営無料駐車場
募集: 45名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約10km ▲ 約400m

シリーズ② 奥日光の秘境探訪
360度緑に囲まれて 切込湖刈込湖を訪ねる!

6/17 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500

コース: 湯元(泉源)⇄切込湖刈込湖
9:00~15:00 (8:30受付開始)
集合: 日光湯元ビジターセンター
募集: 45名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約7km ▲ 約200m

シリーズ③ 奥日光の秘境探検
カクレ滝見い〜つけた!!

7/22 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500
バス・乗船代: ¥1,000

コース: 赤沼〜バス〜西ノ湖〜カクレ滝〜千手ヶ浜〜
船〜蘆薈ヶ浜〜赤沼
9:00~16:00 (8:30受付開始)
集合: 赤沼情報センター前
募集: 30名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約9km ▲ 約200m

シリーズ④ 奥日光の秘境探検
神秘の大自然に抱かれた滝滝

9/23 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500
バス代: ¥600

コース: 赤沼〜バス〜小田代原〜弓張峠〜滝滝〜
弓張峠〜小田代原〜バス〜赤沼
9:00~15:30 (8:30受付開始)
集合: 赤沼情報センター前
募集: 30名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約9km ▲ 約400m

シリーズ⑤ 奥日光の秘境探訪
空気にまで色づく?! 錦秋の切込湖刈込湖へ

10/21 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500

コース: 湯元(泉源)⇄切込湖刈込湖
9:00~15:00 (8:30受付開始)
集合: 日光湯元ビジターセンター
募集: 45名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約7km ▲ 約200m

シリーズ⑥ 奥日光の秘境探訪
冬季しか行けない夢ノ湖をスノーシューで目指す!

1/20 (日)
【ツアー料金】
参加費: ¥2,500
弁当・飲物代: ¥500
スノーシューレンタル代: ¥1,000

コース: 湯元(泉源)⇄夢ノ湖
10:00~14:00 (9:30受付開始)
集合: 日光湯元ビジターセンター
募集: 45名/大人(高校生以上)/先着順

コースの目安⇒ 約3km ▲ 約200m

注意事項

●各シリーズとも湯元・光徳エリアの施設に宿泊された方が対象となります。●各シリーズとも平成24年4月28日(土)より受付開始。定員になり次第、締切ります。●各シリーズとも開催日の3日前が締切になります。●最少催行人数5名。達しない場合、中止となる場合がございます。●雨天中止。中止の場合は事前にご連絡差し上げます。●当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合がございます。予めご了承ください。●お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送り致します。●お申込み後、キャンセルを希望される方はお早めにご連絡下さい。【キャンセル料】前日: ツアー料金の50% 当日: ツアー料金の100%

歩行距離 ▲ 高低差

お問合せ・お申込みは↓

一般財団法人自然公園財団 日光支部

TEL: 0288-62-2461

〒321-1662 栃木県日光市湯元

日光湯元ビジターセンター内

ネイチャーガイドと歩く

戦場ヶ原・小田代原 エコツアー

標高1400mに位置する戦場ヶ原・小田代原は、その独特の自然景観・生態系の特異性から、日光国立公園の特別保護地区に指定されています。

その戦場ヶ原・小田代原を地域ガイドがご案内致します。ただのハイキングとは一味も二味も違ったハイキングをお楽しみ頂ける事でしょう。

ツアー参加後には、見える景色が違ふ色合いを持って映るかもしれませんよ？

6月～9月は短い夏、そして初秋へと移りゆく季節。

高地の短い夏を惜しむように数多咲き誇る花々。

そこかしこで紡がれる様々な命の営み。

あたかも一篇の映画を見るかのような

ドラマチックな景色が、そこに！

日時：2012年6月～9月の毎週日曜日

集合：赤沼自然情報センター

時刻：10：00～13：30頃

(出発時刻になり次第出発致します。)

コース：赤沼～戦場ヶ原自然研究路
～泉門池～小田代原東～赤沼

定員：15名(先着順・最少催行人員2名)

参加費：4,000円(現地払い)

申込：催行日前日の17時まで。

0288-62-2321

(財)自然公園財団日光支部

(日光湯元ビジターセンター内)

服装等：長袖・長ズボン推奨。

ザックなど両手の空くカバン

履きなれた靴、帽子、雨具

飲み物、お菓子 等

備考：行程に昼食は含まれません。

帰着が昼を過ぎるので、休憩中のお菓子・飲み物をお持ち下さい。

状況に依りルート変更の可能性がございます。

